

「食べるだけ」が人を魅了する理由

2012年より放送が始まった大人気の深夜番組「孤独のグルメ」。

たかさんの人の心を掴む理由は何かとお考えでしょうか？

久住さん(以下、敬称略) 僕は自分でしていることだからよく分からないんだけど、食べているところを、ゆつくり静かに見せてるのは他と違うと思います。主役の松重さんが美味しそうに食べているのは大前提ですが、ただ、おじさんが一人で食べているだけですからね。メニューも2つくらいしか食べないし。(笑)

三浦さん(以下、敬称略) 博多出張スペシャリスト編では、スターフライヤーの飛行機に乗って、五郎が福岡に出張に来ているシーンがと



ても印象的でした。やはり弊社の飛行機が好きなドラマに出ていると興奮します。また、出張先で行ったお店の選択がすごく深く面白くて。それも人気の理由でしょうか？

久住 店を選ぶのにはすごく苦労しているのですが、スタッフの苦労はそこからなんです。何度も通って、店の魅力と食べた心情を練りに練って作るんです。ほとんどの言葉が頭のなかだし、言葉に出しているのは「すみません」と「ください」くらい。ただ、食べるだけ。普通のことを普通にしているんです。博多でも店を決めるまでに随分と時間がかかりました。みんなで手分けをして足で探すので。そしてドラマを作るときも、ものすごく丁寧に作っています。

店を探すときはどのように探しているのでしょうか？

歩きがいのある街「北九州」

久住 とにかく歩いて探します。実は「孤独のグルメ」の主役が松重さんに決まったとき、設定と年齢も違うしどうかな？という意見があつて、作る側も心配していました。初めてお会いして彼と話したときに、地方ロケでは、ロケ弁は食べずに自分で歩いてお店を探すという話しをしたんです。その時に、この感覚がある人にはこのドラマはできる！

と思いましたがね。

三浦 私も旅行では、歩いてお店を探すのが好きです。そういう意味では、北九州市ってすごく面白いお店がたくさんあるような気がします。まだ住んでいて見つけきれないのですが。何というか、渋い店がありそうだなって。

久住 どこにだって面白い店がありますよ。でも、古い街には、古い良い店がありますよね。北九州はありそうですね。実は、初めて小倉に来た時に30〜40分歩いて「こいいんじやないかな〜」って思ってた店が、すごくよかったです。それから4〜5年して仕事で小倉に来たとき、ぜひ連れて行きたい店があると知られて行った店がその店だったときは嬉しかったですね。

三浦 すごい！地元の人に愛されているお店ということですね。それに、探すこと自体が楽しかったですよね。

久住 はい。店に入る前に本当によく見ます。そして「勝負」するんです(笑)。長く愛されている店には、愛されている理由がありますから。三浦さんがおっしゃったように、探すこと自体が楽しいんです。北九州は歩きがいのある街な気がしますね。

三浦 久住さんがどのような視点で街を見ているか、ぜひ一緒に歩いてみたいです(笑)



看板メニューの水炊きや鴨鍋に、旬の魚介を使った一品メニューがいただける。「生ビーマン肉詰め」(650円・税別)は、常連さんのほとんどが注文するという人気メニューで、パリッと生した生のビーマンの食感がクセになる。取材時のメニューは、前菜・お造り・焼き物・揚げ物・鍋・しめ雑炊がコースになった「小倉水炊き「白極み」コース」(4,000円・税込)。

今回のお店

柏匠亭



☎ 093-521-5139
北九州市小倉北区
鍛冶町1-7-19
安田ビル2F
営:18:00~23:00
休:日曜、祝日